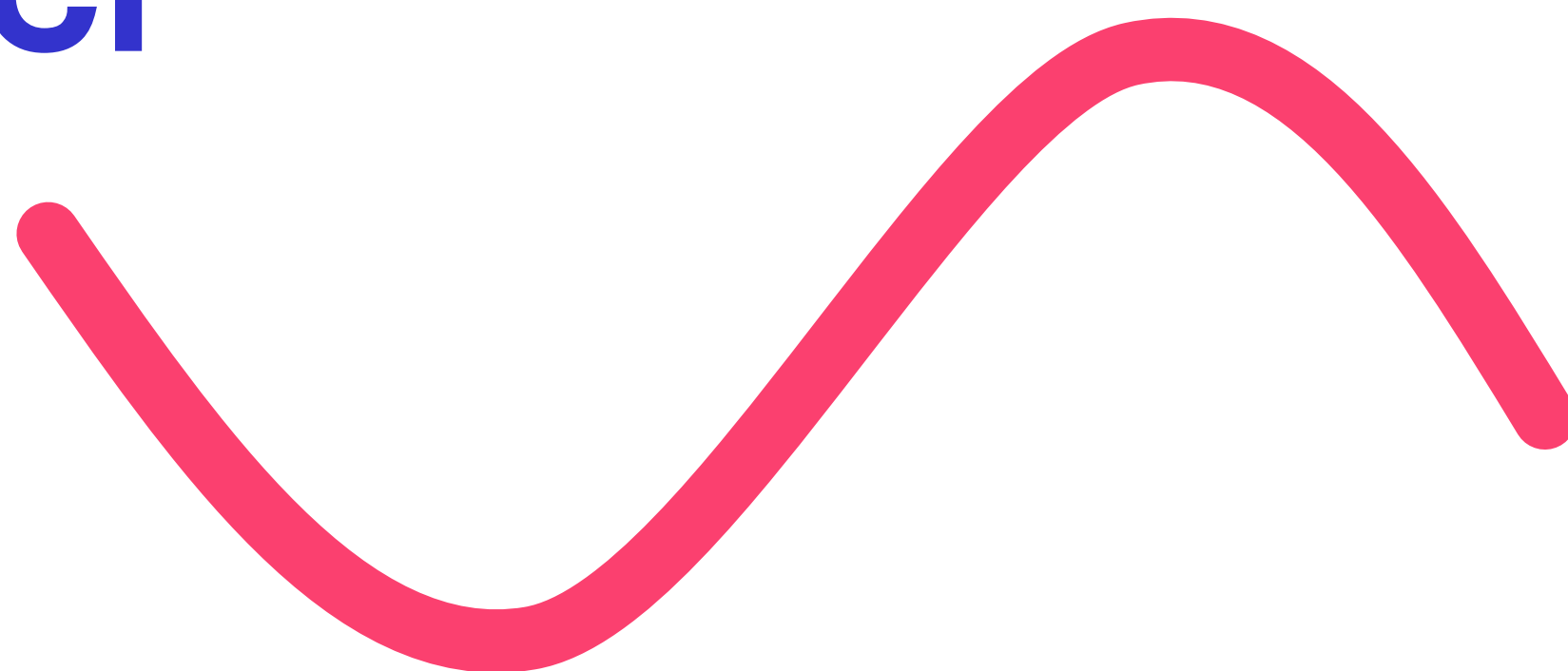


Mother



Baby

赤ちゃんとお母さんをつなぐ「へその緒」は「さい帯」とも呼ばれており、出産後にへその緒と胎盤に残る血液を「さい帯血」と言います。その中には血液のもとになる細胞（造血幹細胞）が含まれていて、白血病をはじめとする血液の病気を患う患者様への移植治療に使用しています。

移植用のさい帯血を採取できる病院は、全国で92カ所（平成30年6月末現在）に限定されていますが、当院は採取施設に認定されています。出産後に赤ちゃんを切り離した後でさい帯血を採取するので、赤ちゃんにもお母さんにも痛みや苦痛は全くありませんので、ご安心ください。

当院で採取されたさい帯血が

101人の

患者さんに移植されました。

平成30年6月末現在

当院は 日本赤十字社 近畿さい帯血バンク の認定採取施設です。

詳しくは産科スタッフまでお問い合わせください。